



長い夏休みが終わり、遂に後期の授業が始まりました！夏休みといっても、コースごとに実習が行われていたため、あっという間に過ぎてしまったという院生もいるかもしれません。それでも皆で気持ちを切り替えて、後期の授業や研究に取り組んでいます。前期は20人全員での授業が多く、みんなで頑張っていこうという気持ちが強くありましたが、後期はコースごとの授業が増え、一抹の寂しさを感じているようです。今回はそんな気持ちを抱きつつも、それぞれのコースで頑張っている方々に、後期の展望や意気込みを語っていただきました！

探究コース 【授業実践】	9月から始まった教育実習もいよいよ佳境を迎えています。それぞれの実習校で授業をする中で新たな課題も見つかり、実習生と子どもたちとの関わり方や研究テーマ、足場とする理論を改めて見つめなおす日々です。M1全員での授業も減りましたが、実践探究コースの中でもさらに科目や校種、興味関心で授業が分かれてしまうため、全員揃うことが少なくなっていました。取り組むべき課題はそれぞれですが、皆一様に悩み苦しみながら研究と向き合っていると思うと、前期よりも少し上がったハードルに向かって乗り越えていけるように思います。睡眠不足と戦いつつ、皆さん共に頑張りましょう！（現職Y）
-----------------	--

探究コース 【子ども支援】	先日行われた「認証評価」（専門職大学院では、5年以内ごとに評価機関の評価を受ける）の面接に参加し、改めて教職大学院で研修している使命と責任を感じ、また、本院の学ぶ環境の素晴らしさや誇りに気づくことができました。 後期はコース内の授業が増え、前期から学んでいる理論や夏季休業中に読み込んだ多くの先行研究を足掛かりに、研究の方向性が決まってきました。研究の悩みや苦しみもありながら、進学動機である研究課題を解決する面白さも感じ、乗り越えようと皆で頑張っているところです。残り半年で研究の仮説や基盤を整理し、来年度は現場で十分な検証とまとめができるよう、しっかり準備しようと思っています。（現職N）
------------------	---

探究コース 【学校経営】	教育経営探究コースでは10月8日（火）に関係機関実習の報告発表会を行い、実習の成果と課題や今後の研究の展望等について発表しました。後期は授業と並行しながら毎月研究構想の発表会を行っていきます。ここでの議論や前期に行った現任校での課題分析、先行研究レビュー等をもとにして、来年度の学校変革試行実習の研究計画書を作成していくこととなります。（現職H）
-----------------	---

最後に	我々がリーダーからひと 大学院に入学して半年が過ぎ、大学院の生活に慣れてきました。そんな中で、後期では、自分の興味をもったことについてより専門的に勉強できるため、多くのことを吸収して自分のものとしたうえで、その知見を研究にも活かしていきたいと思っています！（ストマスK）
-----	--